



2013年 4月 1日

森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17

虎ノ門2丁目タワー

お問い合わせ先: 広報部

TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259

URL <http://www.mori-trust.co.jp>

PRESS RELEASE

森トラスト株式会社 2013年度入社式 訓示

森トラスト株式会社では、本日（4月1日）午前11時より、本社（虎ノ門2丁目タワー）にて2013年度入社式を開催し、本日より社会人となる新入社員9名に向けて、訓示が行われました。ここにその内容（要約）をご紹介します。

2013年度の新入社員の皆さんは日本にとって記念すべき転換期に入社された。日本経済は、皆さんが生まれた1990年頃から低成長が続き、この約15年間はデフレによる厳しい事業環境にあった。特に皆さんが大学時代を送られたこの4～5年間は最悪期といえたが、昨年末に新政権が発足し、デフレ脱却に向けて、まさに日本という国は前進しようとしている。2013年は日本経済にとって歴史的意味を持つ年になるだろう。

アベノミクスが掲げる金融緩和、財政出動、成長戦略の3本の矢のうち、日本経済再生において最も重要なのは成長戦略であり、これをいかに実現するかにかかっている。TPP、医療・農業改革、労働力確保等横断的で抜本的な規制緩和が必要である。この成長戦略を成功させるには、リーダーシップも必要で、過去イギリスにおいてサッチャー首相が発揮したような徹底的な強いリーダーシップを見習うべきである。我々の事業領域である都市事業についていうと、老朽化が進む都市を耐震性と省エネ性に優れたスマートシティに再構築するなど選択と集中で推進しなければならない。日本が復活するか、財政危機に苦しむヨーロッパ諸国のようになるか、2013年が正念場であり、復活に向けたラストチャンスとの危機感で捉えている。

国も企業も栄えるのが理想であるが、国を頼りにせずとも企業独自で生き延びる気概で進めていく。国と会社の関係と同じように、会社と個人との関係においても、それぞれが独立した個人の力を確立することが重要である。国際人として、広く社会的課題に関心と意見を持ち、いかなる時代、社会、企業においても通用するよう、個人の能力を磨くことが、社会に貢献し、会社に貢献することに繋がっていく。社内の視点に囚われることなく、広く社会一般の常識、知識、能力、教養を身に付け、各個人が、それぞれの能力をスキルアップさせることが求められている。また、異なる専門性を持つ者同士、同期の交流を深めることで、それぞれの能力向上のきっかけにもなる。

2013年度は、日本にとっても、当社にとっても転換期であり、当社も積極的な成長戦略を打ち出していく。皆さんが持つ個人の力との相乗効果が、森トラストグループのさらなる発展へとつながることを期待する。

[森トラストグループ 代表 森 章]